

県内の景気動向

好・不調の業種間格差広がる 先行き予想は慎重な見方

1997.5

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は421社
- 回答企業の業種別内訳
製造業212社・建設業48社・卸売業45社・小売業63社・サービス業53社

概況

6月の調査結果（5月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で落ち込みとなり冴えない結果となった。

業種別でみると、製造業は、全項目で悪化の動きとなっている。特に売上げが落ち込み幅大きい。建設業は採算を除いて冴えない動き。特に業況・売上げが一段の落ち込みとなる。卸売業は売上げ・資金繰りに改善見られるも、採算が冴えない。小売業は資金繰りを除いて小幅ながらも改善となっている。サービス業は採算で改善の動き見られるも業況・売上げで一段の落ち込みとなっている。

3カ月先の予想は、全産業ベースでは売上げを除いて小幅ながらも悪化を予想。業種別でみると、製造業は全項目で改善を予想。建設業は一段の落ち込みを予想。卸売業も全項目で一段の落ち込みを予想。小売業は全項目で改善を予想。サービス業は全項目で一段の落ち込みを予想。特に業況感・資金繰りでの落ち込み幅大きい。

今回の調査では、これまでマイナスDI値ではあったものの他業種に比し高いDIを維持してきた製造業が落ち込むという結果となった。これは総じて受注量の減少による売上げの低迷からくるものと思われる。また一方で好調業種と不調業種の格差はより広がっているものの先行予想においては好不調にかかわらず慎重な見方をしているようだ。

業況

今回の調査で良化が見られた業種には「一般機械」「輸送用機器」「飲食料卸」「青果物卸」「情報サービス」があげられる。反面、悪化もしくは不調と判断できる業種は「印刷」「窯業・土石」「鉄鋼・非鉄」「織物」「金属」「漆器」「土木」「建築」「衣服卸」「家具・建具販売」「観光旅館」「タクシー」があげられる。また建設業・サービス業における業況感の落ち込みの幅は他業種に比べ大きいものとなっている。

3カ月先予想では、全産業ベースは若干のマイナスとなってはいるが「縫製」「金属」「一般機械」「青果物卸」では一段の改善を予想している。

売上

製造業では「メリヤス」「一般機械」「輸送用機器」が好調な動き。「食料品」「印刷」「電気機器」「精密機器」「漆器」が悪化となる。建設業は「土木」「建築」共に依然低調な動きが続いている。卸売業は「青果物卸」がマイナスDI値解消し改善となる。小売業は「自動車販売」でマイナスDI値拡大するも全体的に小幅ながらも改善となる。サービス業は「情報サービス」が好調な動き。「観光旅館」「タクシー」は大きく悪化となる。

3カ月先予想では、全産業ベースで小幅ながら改善を予想。なかでも「メリヤス」「縫製」「青果物卸」「自動車販売」「情報サービス」が一段の改善を予想している。

採算

製造業では「食料品」「酒造」「木材・木製品」でマイナスDI値縮小。「印刷」が冴えない動き。建設業は「建築」が僅かに改善の動き。卸売業は「衣服卸」「飲食料卸」がマイナスDI値縮小。小売業は「家具・建具販売」が今回大きく悪化となるも全体的には改善となる。サービス業は「タクシー」が冴えない動き。「情報サービス」がマイナスDI値解消となった。全体的にも小幅ながら改善となる。

3カ月先予想は、全産業ベースは若干のマイナスとなってはいるが「メリヤス」「縫製」「輸送用機器」「自動車販売」では一段の改善を予想している。

資金繰

製造業は「一般機械」「精密機器」が好調な動き。「印刷」「金属」が今回大きく悪化となる。建設業は「土木」「建築」共にマイナスDI値拡大し悪化。卸売業はマイナスDI値縮小。特に「飲食料卸」が改善となる。小売業は「自動車販売」でマイナスDI値解消するも「飲食料販売」「家具・建具販売」で大きく悪化。サービス業は「情報サービス」がプラスではあるものの若干DI値を下げた。「観光旅館」「タクシー」は冴えない動きが続いている。

3カ月先予想は全産業ベースは若干のマイナスとなってはいるが「縫製」「青果物卸」「機械器具卸」「自動車販売」では一段の改善を予想している。